

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	現行の身体拘束適正化委員会は、運営推進会議の場を利用して開催しているとの事であったが、身体拘束や虐待防止をより一層組織的に取り組むことを目的として適正化委員会と運営推進会議を一旦分離して、定期的に委員会で話し合った内容を会議の場で報告する流れの構築が望ましい。	あすなろ事業所内に身体拘束・虐待防止対策委員会の設置。利用者様の尊厳ある生活と主体性を尊重し、身体拘束・虐待防止に向けた意識を持ち、身体拘束・虐待をしない事を目的とする。	運営推進委員会を奇数月に開催しているので、偶数月の11日に開催する。発足日9月15日。第1回目は9月25日開催。自らの気付き、小さな気付き等を入れる意見箱設置行った。また、必要に応じて臨時に召集する。	1ヶ月
2	13	火災想定避難訓練は、実施されていたが自然災害の避難訓練は、実施していないとのことであった。立地条件的に地震対策が一番必要とのことなのであすなろの地震対策の確認と避難訓練の実施を期待する	地震、水害等の災害時に昼夜を問わず避難できる方法を避難訓練を行うことにより全職員が身につける	消防機関に災害時の対策・訓練の流れ等を相談し、訓練の実施を図る。10月に予定している消防訓練の際、地震災害における留意点等を研修を兼ねて指導依頼をする。	4ヶ月